

II 賑わう「都」をつくる

～奈良が有する自然・歴史・文化資源を活用し、観光産業を振興する～



3. 滞在型観光の定着

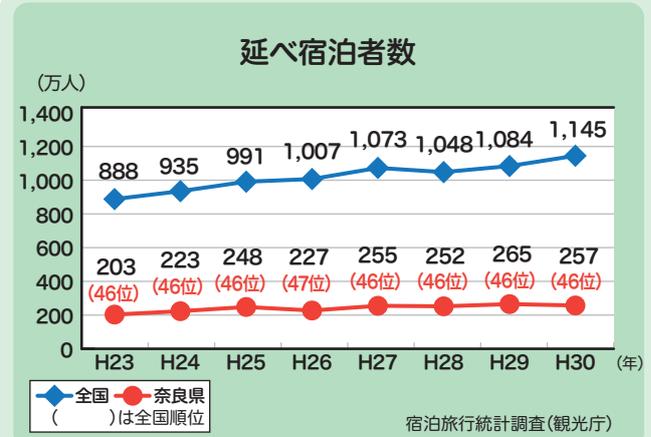
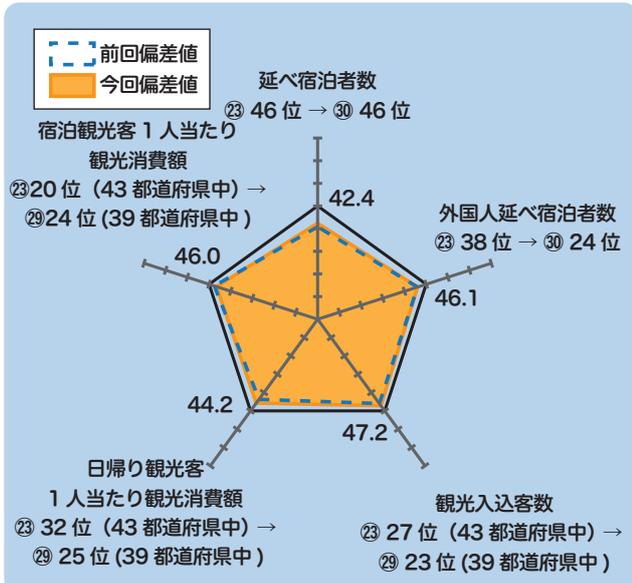


4. 魅力ある観光地づくり

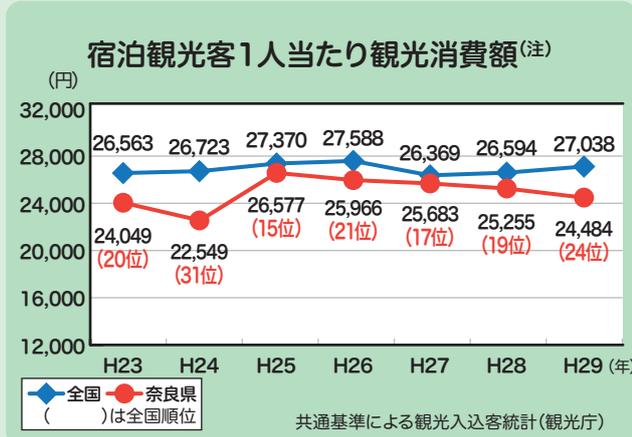


5. 観光奈良の魅力向上・発信

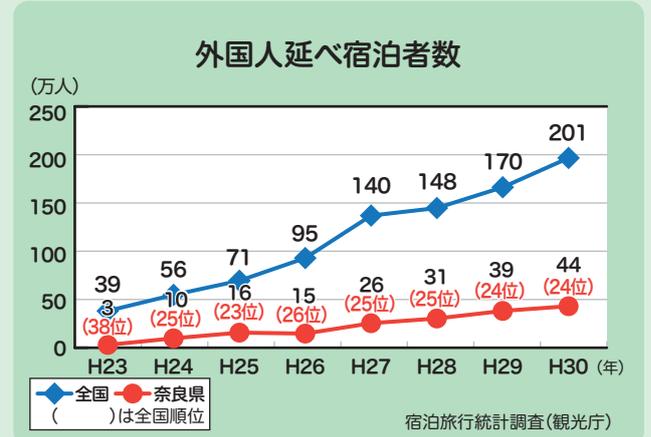
II



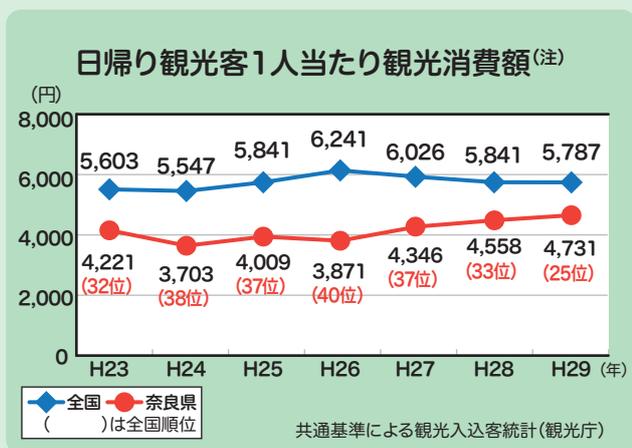
延べ宿泊者数は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状態が続いています。



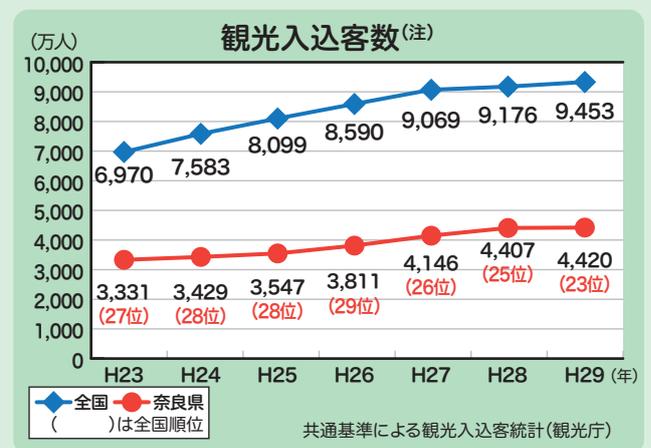
宿泊観光客1人当たり観光消費額は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状態が続いています。



外国人延べ宿泊者数は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状態が続いています。



日帰り観光客1人当たり観光消費額は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状態が続いています。



観光客入込客数は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状態が続いています。

(注) 都道府県により公表時期が異なるため、年により公表されている都道府県数が異なります。H23: 43都道府県 H24: 43都道府県 H25: 44都道府県 H26: 44都道府県 H27: 43都道府県 H28: 43都道府県 H29: 39都道府県 (令和元年12月末時点)



(13) ホテル誘致

(18) 民泊、修学旅行、スポーツ・セミナー合宿への支援

(19) 宿泊予約統一サイトの整備

これまでは

- ホテル客室数は全国で最下位クラスですが、近年増加してきました。
- バラエティに富んだ民泊サービスが県全域で広がりつつあります。

もっと良くするために

- 2025年の大阪・関西万博の開催を好機ととらえ、バラエティのある上質なホテル誘致を加速します。
- 良質な民泊サービスの供給を促進するほか、修学旅行、スポーツ・セミナー合宿等、多様な宿泊ニーズに対応した宿泊サービスの提供に取り組みます。

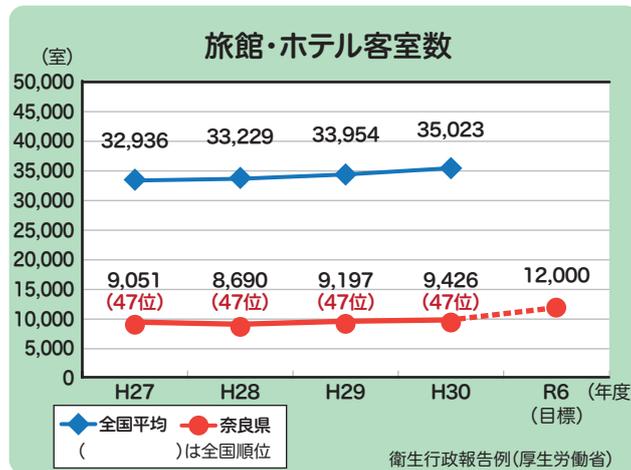


JWマリオット・ホテル奈良(イメージ)

目指す姿

令和6年度までに旅館・ホテル客室数を12,000室にします。

県内の旅館・ホテルの客室数は、まだ全国最下位なんだね…



そうですね。でも、インバウンド増加に対応して、ホテルの新規開業が進んでいます。



主な取組

取組

- ・上質な宿泊施設の整備
- ・多様なニーズに応える宿泊施設の整備

令和2年度

JETRO(日本貿易振興機構)と連携した誘致活動の実施

令和3年度

民泊サービス開業のための開業相談・セミナーや好事例の提供

令和4年度

融資制度など資金面での開業支援



(14) 奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興

これまでは

これまで奈良になかった大型コンベンション施設と、国際ブランドホテルが令和2年4月、県営プール跡地に誕生します。



奈良県コンベンションセンター(全景)

もっと良くするために

奈良県コンベンションセンターを活用した、①MICE^(注)の誘致、②県内への訪問客の展開、③新しい賑わいの創出を行います。

(注)MICE… 企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称

目指す姿

令和6年までに国際会議開催件数を80件にします。

これまで奈良県では開催できなかった大型会議も誘致できるようになるんだね!



国際会議開催件数



その通り!奈良の魅力の世界中に発信して、国際会議はもちろん、大型展示会やイベント等も誘致して、賑わいを創出していきます。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
MICE誘致活動強化	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模国際会議開催のため、トップセールスを継続 ・県、奈良県ビジターズビューロー、PF事業者による積極的なMICE誘致・開催支援活動を展開 		
県内への訪問客展開のための体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・交流拠点全体のタウンマネジメント協議会を定期開催し、賑わいと交流の創出を図る ・ユニークペニユーの活用(歴史的建造物等での会議・レセプション開催)や体験型ツアーの実施 ・バスターミナルを活用し県内観光地への2次観光を展開 ・奈良の歴史文化に詳しいボランティアの養成・組織化 		
新しい賑わいの創出	<ul style="list-style-type: none"> ・天平広場のオープンスペースを活かしたイベントを定期的で開催 		



(15) 高畑町周辺地区整備
 (16) 吉城園周辺地区整備
 (17) 旧奈良監獄ホテル整備支援

これまでは

高畑町周辺地区整備

・ 日本を代表する茶道家・小説家・芸術家等の茶の湯を通じた交流が育んだ学術的・芸術的価値の維持・向上を図りつつ、上質の宿泊施設を整備します。

吉城園周辺地区整備

・ 和を基調とした風情の中に洋を感じる近代建築物と庭が織りなす空間美を保全しながらゆったりとくつろぎ、宿泊できる空間をつくりあげます。

旧奈良監獄周辺整備活用支援

・ 国が行う旧奈良監獄保存活用事業にあわせた周辺整備に取り組むため、平成29年12月に法務省・奈良県・奈良市は包括協定を締結しました。
 ・ 令和元年11月23日には史料館がプレオープンしました。



高畑町周辺地区の整備イメージ

もっと良くするために

高畑町周辺地区整備

・ 令和2年5月にまちびらきを行います。

吉城園周辺地区整備

・ 令和4年夏のまちびらきに向け、整備を進めています。

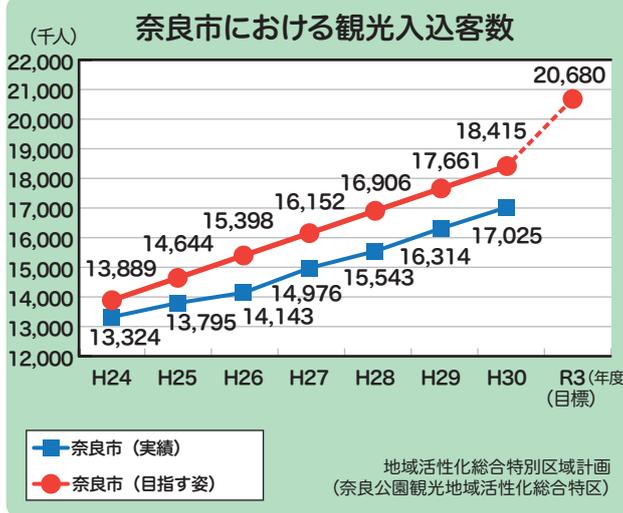
旧奈良監獄周辺整備活用支援

・ 周辺地域活性化の取組や、旧奈良監獄の歴史文化的価値の保存・活用事業に協力していきます。

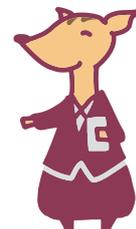
目指す姿

令和3年度までに奈良市における観光入込客数を2,068万人にします。

今まで入れなかった場所が開放されて、歴史や文化を学び、体感することができるんだね。



文化財として重要な建物や、歴史を学ぶことができる魅力的なスポットを整備することで、観光客の増加にも繋がるんです。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高畑町周辺地区整備 吉城園周辺地区整備	高畑町周辺地区 まちびらき		吉城園周辺地区 まちびらき
旧奈良監獄周辺整備活用 支援			旧奈良監獄 まちびらき